

機械器具（25）医療用鏡
一般医療機器 可搬型手術用顕微鏡（36354020）
特定保守管理医療機器「手術用顕微鏡OMS－800」の付属品＊
FAGフィルターユニット MS－FU01

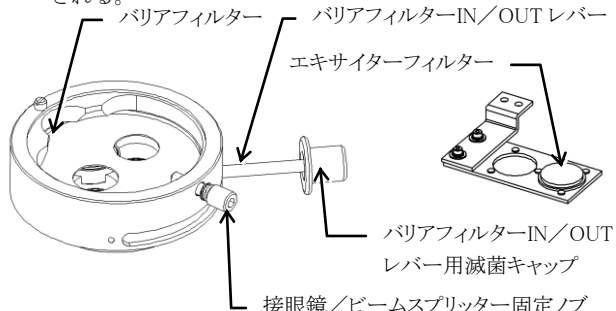
【警告】

使用前には、必ず接眼鏡／ビームスプリッター固定ノブが確実に締め付けられていることを確認すること。
〔落下により死傷する恐れがあります。〕

＊【形状・構造及び原理等】

1. 構成

本品はバリアフィルターとエキサイターフィルターで構成される。



2. 寸法

・バリアフィルター

寸法：70mm(W)×111mm(D)×27.5mm(H)

・エキサイターフィルター

寸法：50mm(W)×62mm(D)×10mm(H)

3. 作動原理

手術用顕微鏡OMS－800の観察光路上にバリアフィルターを、照明光路上にエキサイターフィルターを挿入する。

4. 使用環境

温度：10℃～40℃

湿度：30%～75%（結露なきこと）

気圧：700hPa～1060hPa

＊【使用目的又は効果】

手術用顕微鏡OMS－800と組合せ、蛍光観察及び撮影に用いる。ただし、切換式ビームスプリッター付の手術用顕微鏡OMS－800に限る。

＊【使用方法等】

＜使用方法＞

1. エキサイターフィルターを手術用顕微鏡OMS－800の第2アームランプハウス内部に取り付けます。
2. 手術用顕微鏡OMS－800の鏡体と可変式接眼鏡との間にバリアフィルターを取り付け、接眼鏡／ビームスプリッター固定ノブを締め付けて固定します。
3. 滅菌キャップをバリアフィルターIN/OUTレバーに取り付けます。
4. 手術用顕微鏡OMS－800の第2アームのフィルター切換ノブを操作して、エキサイターフィルターをINにします。
5. バリアフィルターIN/OUTレバーにより、バリアフィルターをINにします。
6. 必要に応じて、手術用顕微鏡OMS－800の切換式ビームスプリッターの分割比を切換えます。

詳細は手術用顕微鏡OMS－800「取扱説明書」の「使うための準備」、「使用中の操作」を参照のこと。

＊【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

滅菌キャップは使用前に必ず滅菌すること。

＜その他の注意＞

1. 機器を設置するときは次の事項に注意すること。
 - (1) 水のかからない場所に設置すること。
 - (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること。

(3) 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意すること。

(4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないこと。

2. 機器を使用する前には、接眼鏡／ビームスプリッター固定ノブ等が確実に締め付けられていることを確認すること。

3. 機器の使用中は次の事項に注意すること。

(1) 診断に必要な時間をこえないように注意すること。

(2) 機器全般及び患者に異常のないことを絶えず監視すること。

(3) 機器及び患者に異常が発見された場合には、患者に安全な状態で機器の作動を止めるなど適切な措置を講ずること。

(4) 機器に患者が触れることのないよう注意すること。

4. 機器の使用後は、次回の使用に支障のないよう必ず洗浄しておくこと。

廃棄

装置を廃棄する場合は、廃棄、リサイクルに関する自治体の条例に従うこと。

＊【保管方法及び有効期間等】

1. 貯蔵・保管（非包装（非梱包）状態）

温度：10℃～40℃

湿度：30%～75%（結露なきこと）

気圧：700hPa～1060hPa

2. 貯蔵・保管（包装（梱包）状態）

温度：-20℃～50℃

湿度：10%～95%

気圧：700hPa～1060hPa

3. 輸送（包装（梱包）状態）

温度：-20℃～50℃

湿度：10%～95%

気圧：700hPa～1060hPa

4. 保管場所については次の事項に注意すること。

(1) 水のかからない場所に保管すること。

(2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に保管すること。

(3) 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意すること。

(4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

5. 耐用期間

正規の保守点検を行った場合に限り、納入されたときから8年（自己認証〔当社データ〕による）

＊【保守・点検に係る事項】

1. 使用後はできるだけ早く血液、体液、組織等の汚れを除去し洗浄、消毒、滅菌すること。

2. しばらく使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に作動することを確認すること。

3. 滅菌キャップは次の方法、条件で滅菌すること。

滅菌方法：高圧蒸気滅菌（オートクレーブ滅菌）

滅菌条件：高圧蒸気滅菌は、121℃の飽和水蒸気内で25分間又は132℃の飽和水蒸気内で5分間。

＊【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社 トプコン

TEL 03-3558-2506

取扱説明書を必ずご参照ください